

保護者の皆様へ

横浜システム工学院専門学校
学院長 杉山 勝巳

緊急事態宣言再発令に伴う本校の対応について

厳冬の候、保護者の皆様には、本校の教育に多大なご理解を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染拡大が終息する日が一日も早く訪れることを祈念し、感染予防に向け細心の注意を払いながら、学生の健康を始め学習機会や学習意欲をそぐことがないように、この難局を結束して乗り越えて参りました。

一方、新年を迎えても新型コロナウイルス感染は収まるどころか、爆発的に増え続けているため、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が再発令され、第3波の猛威に歯止めをかけるべく手が尽くされています。

本校は、昨年につき、毎朝の検温や手洗い指導などを続けながら、学生並びに教職員の健康管理に最大限留意しながら、次の通り通常授業を行って参ります。

1. 授業への取組み

通常授業を行いますので、学生には、通常通り登校していただきます。やむを得ず登校できない場合は、下記まで連絡し許可を取ってからにさせていただきます。

2. 窓口業務

本校外での不測の事態に係る連絡は、下記までお願いいたします。

(電話) 045-367-1881 対応時間は9:00~17:30とさせていただきます。

3. 日々の生活指導協力依頼

(1) 体温測定は毎日行っていただき、37.5度以上の発熱かつ咳などの呼吸器症状があるときは下記まで連絡してください。

神奈川県発熱等診療予約センター 電話 0570-048-914 (9:00~21:00)

(2) マスク着用、手洗い励行、手指消毒を遵守すること。

(3) 三密(密閉、密集、密接)の場へ出かけないこと。不要不急の外出をしないこと。

(4) 健康的な食事をとること。温かいお風呂に入ること。十分な睡眠をとること。

(5) 適度な運動を心がけ体力づくりに努めること。

4. 教職員は、出勤時下記事項を徹底し、感染防止・健康管理に努めています。

教職員は下記の通り細心の注意を払いながら教育指導に取り組んで参ります。

(1) 手洗いの励行、手指の消毒、マスク着用、咳エチケット、教室の換気などを徹底しています。

(2) 健康的な食事や入浴で体を温め十分な睡眠をとり、感染抵抗力をつけるよう周知しています。

(3) 体温測定: 37.5度以上の発熱があるときは、神奈川県発熱等診療予約センターと連絡を取り、その指導に対応するよう徹底しています。

5. 登校した学生には、教室に入る前に下記事項を徹底しています。

(1) 検温を毎朝行っています。37.5度以上の発熱や咳などの呼吸器症状がある学生は登校しないよう指導していますが、症状がある場合は、神奈川県発熱等診療予約センターと連絡をとり、その指導に対応するよう徹底します。

(2) 手洗い、手指の消毒、マスク着用、咳エチケットなどを徹底しています。

今後の感染拡大状況次第では、国や都県の要請内容も変わるとお考えしますので、その場合は、その内容に速やかに対応して参ります。本校ホームページにもアップしますのでご確認くださいようお願いいたします。

以上、ご理解・ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。